

# 87枚の絵がかたる シベリア抑留生活



あなたの愛する、子供、夫、妻、彼、父、母が、  
**いま、この収容所にいるとしたら？**

定価2500円、本体2400円  
発行・創英社、発売・集英社

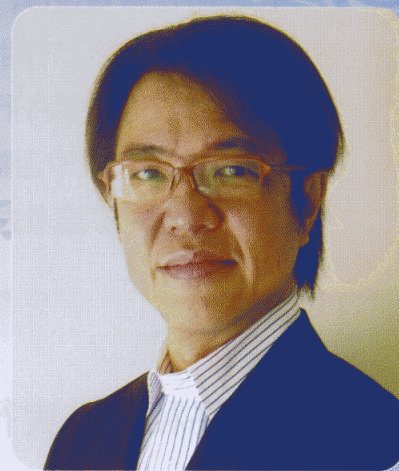
死者34万人。  
87枚の油絵に描かれた実体験。  
風化させないために…。

発行・集英社クリエイティブ 発売・集英社

## おはなしとスライド

『盲導犬クイールの一生』で  
おなじみの

石黒謙吾さん(著述家)



34万人もの尊い命を奪い、生き残った人々にも深い心の傷を負わせた「シベリア抑留」。勇崎作衛さんはこの体験を20年近くにわたり87枚の油絵に残しました。そしてこの絵画に感銘し、若い世代に命の大切さを考えてもらいたいという思いのもと画文集を構成した石黒謙吾さんがスライドとともに語ります。

販売開始  
**4/5**(金)  
予定

2013年**5月3日**(金・祝)

13時30分開場 14時開演(16時終演予定)

鎌倉生涯学習センターホール

■定員:先着280名 ■入場料:500円(前売りのみ)

※未就学児の入場もできます。

### ■チケット取扱

- 島森書店鎌倉店 0467-22-0266
- たらば書房 0467-22-2492
- 松林堂書店 0467-22-0846
- 文化人権推進課
- 腰越支所 ● 深沢支所
- 大船支所 ● 玉縄支所

主催：鎌倉市・鎌倉平和推進実行委員会

お問い合わせ

鎌倉平和推進実行委員会事務局  
(鎌倉市文化人権推進課内)

TEL.0467(61)3872

## 石黒謙吾 (著述家・編集者) プロフィール

著述家。1961年金沢市生まれ。映画化された『盲導犬クイールの一生』はじめ、“分類王”としての『図解でユカイ』や『犬がいたから』『どうして?～犬を愛するすべての人へ』『CQ 判定 常識力テスト』『ベルギービール大全』など幅広いジャンルで著書多数。編集者としても、『犬と、いのち』(渡辺眞子・文、山口美智子・写真)、『ナガオカケンメイとニッポン』(ナガオカケンメイ)、『ヤンキー記者、南米に行く!』(吉永拓哉)など手がけた書籍は200冊近く。叔父がシベリア抑留者である。

## 勇崎作衛 (画家) プロフィール

シベリア抑留者で画家。1923年富山県生まれ。22歳で満州で捕虜となり、4年間の収容所暮らしを送り引き揚げ。復員後は、東京で家具商を営みながら、記憶を頼りにシベリアの体験をスケッチで再現していった。65歳からは油絵を始め、その後20年近くにわたりシベリア抑留体験の作品を描き続ける。全国各地で展覧会を行い、本書に掲載した87枚の作品群やスケッチを発表。2005年秋には「NNNドキュメント」で、絵や活動などがノンフィクション番組「八十八枚のシベリア」として放送され話題を呼んだ。2011年、87歳逝去。

## 鎌倉平和推進実行委員会について

昭和33年8月、鎌倉市は、平和都市であることを宣言しました。

この宣言は、市民有志の皆さんの請願を、市議会が全会一致で採択し、市が宣言したものです。

平成7年、市民の実行委員会により戦後50周年記念事業が行われました。

その翌年から公募による市民で構成された「鎌倉平和推進実行委員会」が発足。平和・環境・人権などをテーマとした平和推進事業を市と協働で企画・運営しています。これまでに、講演会やコンサート、映画上映会、平和バスツアーなどを行ってきました。また、平成12年度より、市内の小・中学校へ「こどもたちと一緒に平和について考える授業」を出前しています。

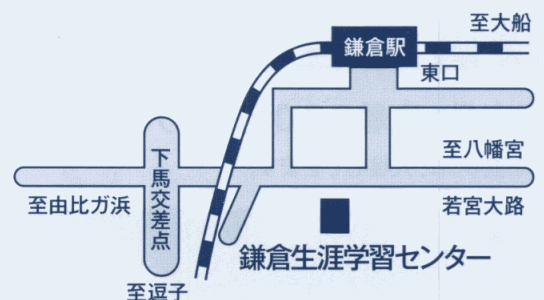
これからも、多くの市民の皆さんに参加していただける企画を心がけていきます。

## 平和都市宣言

われわれは、日本国憲法を貫く平和精神に基いて、核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、全世界の人々と相協力してその実現を期する。多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、ここに永久に平和都市であることを宣言する。

昭和33年(1958年)8月10日

## 会場案内



JR鎌倉駅東口徒歩3分

鎌倉市小町1-10-5